

令和7年3月4日

保護者 各位

岡山県立岡山南支援学校
校長 木村 泰清

令和6年度 学校自己評価アンケートについて

萌芽の候、保護者の皆様には本校教育推進のために、いつも変わらぬ温かな御理解と御支援をいただき、深く感謝申し上げます。

今年度実施しました学校自己評価アンケートにつきましては、御多用の中、御協力いただきありがとうございました。アンケートの結果をもとに、校内で分析・考察した上で、学校関係者評価委員会において、外部委員の皆様から御意見をいただきました。それらの意見を踏まえ、保護者の皆様からのアンケート結果をまとめましたので、お知らせいたします。

1 学校自己評価アンケートの結果と、その公開方法

| 公開文書名 | 公開方法 |
|---|----------------------|
| R6 学校自己評価アンケート 【保護者】集計結果①・【教職員】集計結果① 各項目の回答数値 | 本校 HP 上に掲載します。 |
| R6 学校自己評価アンケート【保護者】集計結果② 自由記述と学校からの回答 | 紙媒体（別紙）として本日配付しています。 |
| R6 学校自己評価アンケートまとめ PowerPoint にまとめたスライドシート集 | 本校 HP 上に掲載します。 |

2 全体の概要

保護者の皆様からの回収率は、89.2%（R5年度84.5%）と大変高く、アンケートで実施した22項目全てにおいて、「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」と回答された割合がほぼ90%を超えており、全体的には高い評価をいただきました。

3 特に高い評価だった項目

「よくあてはまる」「ややあてはまる」の割合が高かった項目は次のとおりです。

| |
|--|
| 5 教職員は、お子さまの人権を大切にされた名前呼び方や話し方、かかわり方をしている。（98.2%） |
| 17 「個別の指導計画（「学習の記録」）」には、指導の経過や、今後の課題などがわかりやすく示されている。（97.7%） |
| 11 教職員は、言葉の指示だけでなく、ICT機器を活用するなど、お子さまにわかるように伝え方や教え方の工夫をしている。（97.3%） |

引き続き高い評価がいただけるように取り組んでまいります。

特に高い評価となった項目5については、今年度教職員間で共通理解した、「ジェントルティーチング（優しく、穏やかに伝える・教える）」に則った指導が有効に働いたものと考えています。昨年度この項目においては低い評価結果となったことを踏まえ、児童生徒に対して人権意識に基づく肯定的な接し方を心掛けていくことを年度当初に教職員間で共通理解いたしました。このように効果が表れたことを励みに、よりよい指導とさらなる改善に努めていきたいと思っております。

4 比較的低い評価だった項目

「よくあてはまる」「ややあてはまる」の割合が低かった項目は次のとおりです。

| | |
|----|--|
| 1 | お子さまは、楽しく学校生活を送っていると感じる。（88.8%） |
| 14 | 学校は、お子さまを取り巻く関係機関（福祉、医療、就労など）と連携を取りながらサポートしている。（89.6%） |
| 22 | お子さまに必要な支援や配慮すべき事柄は、学年間・学部間の移行時に確実に引き継がれている。（92.3%） |

それぞれの項目において、「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」を選ばれた理由については、自由記述欄に記入していただき、御意見を参考にして考察しました。特に低い評価となった項目1については、個々に理由はありますが、大きな課題として真摯に受けとめ、一人一人の児童生徒にとって楽しい学校づくりに努めていきます。学校評価委員会では、「結果を真摯に受け止め、課題に対して善処していくことは大前提であるが、子どもたちの楽しさの基準は一人一人違うので一概に低い数値とは言い切れないのではないか。」「数値の低さのみに注目するのではなく、これだけの数値を得ることができたと考えていく方が、先生方のモチベーションに繋がるのではないか。」との意見がありました。

5 「学校自己評価アンケート【保護者】集計結果②」※別紙 について

今回、文書と共に、「学校自己評価アンケート【保護者】集計結果②」を紙媒体で配付しております。アンケート上において、回答理由を自由記述していただいたものです。そのうち、低評価（「③あまりあてはまらない」「④まったくあてはまらない」）の理由として記述されたものについては、学校からの回答も併せて掲載させていただいております。ぜひご一読ください。今年度もよりよい学校づくりに向けて多くのご意見、ご感想ありがとうございました。